

長持ちする本物の木の家がこれからの二世帯住宅



あなたは「二世帯住宅」という選択はできますか？
単世帯でお考えの方も、将来直面するであろう問題が、心配ではないでしょうか？ 親の介護、育児の軽減、税金の問題、災害への対処など様々です。今まで以上に家族の絆が大切になると思われます。

何世代にも渡り、建替えをせずに将来訪れるライフステージの変化に対応するためには、長く暮らし続けられる耐久性が求められます。

構造体を維持しつつ、可変することができる。それが春原木材の本物の木の家で作る「これからの二世帯住宅」です。

強さが支える未来の住まい

.....それがこれからの二世帯住宅

これからの二世帯住宅は、ひとりひとりが自由でありながらもゆるやかにつながり、家族構成やライフステージの変化とともに、カタチを変えていける理想的な住まい。

家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスが大切です。生活時間や習慣の違いなどお互いのペースに配慮しつつ、家族のふれあいや楽しさをゆるやかに感じることができ、近くにいる安心を感じながら、お互いの生活やプライバシーを尊重できる。

世代を超えて家族が住み継ぐためには「安全・安心」な家づくりが欠かせません。住まう人を安全に守れる家づくりにこだわり、耐震等級3を標準仕様としています。春原木材の本物の木の家は、そこに住まう人の幸せを永く支え続けていきます。



家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスが大切です。

世代を超えて家族が住み継ぐためには「安全・安心」な家づくりが欠かせません。住まう人を安全に守れる家づくりにこだわり、耐震等級3を標準仕様としています。春原木材の本物の木の家は、そこに住まう人の幸せを永く支え続けていきます。

家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスが大切です。

世代を超えて家族が住み継ぐためには「安全・安心」な家づくりが欠かせません。住まう人を安全に守れる家づくりにこだわり、耐震等級3を標準仕様としています。春原木材の本物の木の家は、そこに住まう人の幸せを永く支え続けていきます。

家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスが大切です。

世代を超えて家族が住み継ぐためには「安全・安心」な家づくりが欠かせません。住まう人を安全に守れる家づくりにこだわり、耐震等級3を標準仕様としています。春原木材の本物の木の家は、そこに住まう人の幸せを永く支え続けていきます。

家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスが大切です。

世代を超えて家族が住み継ぐためには「安全・安心」な家づくりが欠かせません。住まう人を安全に守れる家づくりにこだわり、耐震等級3を標準仕様としています。春原木材の本物の木の家は、そこに住まう人の幸せを永く支え続けていきます。



未来へ伝える木のぬくもり

株式会社 春原木材

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>

春原木材がお客様にお約束する3つの安心・・・これからの二世帯住宅

Seismic Strong

地震に強い長持ちする家

春原木材の家の家は国産材にこだわり、すべての建物が厳しい社内基準で施工され、耐震等級3を満たしています。基礎・骨組みは決して妥協せず、主要な部分はJノキを標準仕様。

耐震性と耐久性を兼ね備え、次世代へ受け継がれる安心できる家づくりをお約束します。

Natural Ecology

シックハウスから家族を守る家

春原木材はシックハウスの原因となる人体に有害な物質から家族を守るため、無垢材・自然塗料・壁紙・炭・紙などの自然素材を使います。

自然素材の呼吸する力も生かし、限りなく自然に近い室内空気環境で、家族が健康で安心して暮らせる家づくりをお約束します。

Lifetior

高齢化社会対応の暮らしやすい家

高齢化社会が進み、人生100年の時代。身体の衰えにより、誰もがやがて生活に変化が生じます。

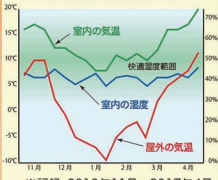
春原木材はお客様の年齢に関わらず、高齢化を見据えた生涯設計をします。廊下・階段の幅、手すりの位置、段差のないバリアフリーなど、「転ばぬ先の杖」に配慮した安心できる家づくりをお約束します。

木の家を長持ちさせる秘訣。それは「呼吸する自然素材」



施工途中の呼吸する断熱材

■冬期無暖房時（午前6時）の呼吸する断熱材による室内の温湿度及び外気温の変化



※記録：2016年11月～2017年4月 坂城町Y様御借

■断熱材の性能比較

断熱材の種類	断熱性能 (熱伝導率) [W/mK]	蓄熱性能 (容積比熱) [kJ/m ³ K]
セルロースファイバー	0.040	103.40
グラスファイバー	0.038	13.44

呼吸しない断熱材の家は短命？

真冬の乾燥した時期にコンクリートや新建材に囲まれた部屋の暖房で、息苦しさを感じたことはありませんか？「心地よさ」とは五感に伝わる自然な空気で、その感じ方も千差万別です。その中で天然の木質繊維を原料とするセルロースファイバーは、「心地よさ」を感じさせる、人にやさしい断熱材と言えるでしょう。

セルロースファイバーは、湿気を吸ったり吐いたりして、自然に室内の空気をコントロールしてくれます。隙き間なく壁内部や天井裏に吹き込むことで、見えない部分に発生する結露を未然に防止し、カビや腐食を防ぎ、家の骨格となる構造体を優しく守り続けます。

優しさの秘密は断熱性だけではない

一般的に断熱材の性能を判断する基準は、断熱性の高さによって表されますが、セルロースファイバーはその断熱性の高さに加えて、熱を蓄える能力「蓄熱性能」を兼ね備えています。同程度の断熱性能を誇るグラスファイバーと比べ、セルロースファイバーは約 7.7 倍の蓄熱性があります。例えば冬期間の夜中に暖房を止めても「呼吸する断熱材」がゆっくりと熱と湿気を放出するので、部屋の温度下がりがづらくなります。こうした機能が住う人に優しい「心地よさ」を伝えてくれます。

「床下木炭」の知られざる才能

近年、住宅の高気密化により問題視されている「床下結露」。この結露が原因で、木材の腐食が発生します。これを防ぐ切り札として「床下木炭」が高い効果を発揮します。木炭はその多孔質構造により、吸放湿する作用があります。この優れた調湿効果を生かし、床下結露を防ぐことにより、カビの発生を未然に防止します。高い消臭効果もあり、常に床下内部を最適な湿度と自然な環境に保ち、家の骨格を守り続けます。

無垢材の果てしない生命力

春原木材は厳選した素材を用い、昔からの無垢材にこだわり続けています。木の良さを知り尽くした材木屋のプロとして、産地を厳選した無垢材を「適材適所」に用いています。

さらに床板・壁やドアなどの造作材に天然木を用い、さらに木の風合いを生かし、木の呼吸作用を妨げない植物由来の自然塗料で仕上げられています。夏の涼、冬の暖といった、無垢材ならではの心地よさが感じられます。

収納などせまい空間は有害物質の濃度が高くになります。そこで春原木材ではすべての収納内部を国産スギの無垢板張りが標準仕様。木の呼吸作用で結露を防ぎ、ホルムアルデヒドの心配もありません。

自然素材の力を生かして、限りなく自然に近いユアな室内空気環境をつくり出すことで、家族が健康でいっまでも安心して暮らせることが、私たち春原木材の使命です。



酸性雨に負けない火山灰の外壁

南九州の火山灰（シラス）はマグマにより超高温で自然焼成された。自然素材の呼吸する外壁です。化学的にも安定した素材で、酸性雨などや温度変化など厳しい環境にも耐え、さらに高い消臭性と吸湿性、保水性、ガス吸着性、遮音性などに優れています。断熱性はモルタル壁の約6倍、外気の温度を建物内部に伝えにくく、冷暖房効率がアップ。その効果は長期間持続します。